



大人になるということ

校長 川元 泰史

昨年度に引き続き、新島村立新島中学校長を務めます川元泰史（かわもとやすふみ）です。「すべての生徒・新島のために」全教職員とともに、力を尽くしてまいりました。私も生徒一人一人の成長のために、さらに未来の新島を支える人材を育成するため、全力で努力してまいりたいと思います。本年度もよろしくお願い申し上げます。

4月9日、入学式にて22名の生徒を迎え、2・3年生合わせて合計44名の生徒でスタートしました。全教職員一丸となって、教育目標である「明るく、正しく、強く生きよう。」を目指し、教育活動に邁進していく所存です。

4月9日に行われた入学式では、新入生に向けて、中学校は大人になるための学校、大人になるとは、「精神的に自立していること」「責任感があること」「人のために頑張れること」「ルールを正しく考えること」、という話をしました。

「精神的に自立していること」とは、自分勝手に考えない、相手を思いやるなど、自分と他人の違いを受け入れ、その違いを尊重することが、精神的に自立していることです。

「責任感があること」とは、責任感をもって様々なことに臨む姿勢や責任感をもつことが、重要な大人の要素で、誰かに責任をなすりつけたり、責任から逃げたりせず、自分自身の言動に責任をもって生活できるようにすることです。

「人のために頑張れること」とは、自分に得があるなしに関係なく、困っている人を助けられることが素敵な大人の姿ということです。

「ルールを正しく考えること」とは、ルールには、そのルールがなぜあるのか理由が必ずあり、そのルールの本質を学び、周囲の人を困らせたり、不快にしたりしないよう行動をするのが大人ということです。ただ、ルールにも間違った価値観や時代にそぐわない価値観が含まれていることも少なくありません。何が正しいことなのか、きちんと考えることも、正しい大人の行動ということです。

中学生のうちは、失敗することもあると思います。それでいいのです。失敗を重ねながら、少しずつ大人へと成長していきましょう、と新入生に伝えました。私たち教職員も44名の生徒一人一人に寄り添い、支援し、育てていきたいと考えております。

保護者、地域の皆様には日頃から学校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。生徒の成長のためには、様々な場面での大人との関わりが重要です。これまで同様、学習習慣や生活習慣の定着等に向けて保護者、地域の皆様と協働し、情報を共有しながら教育活動を進めてまいりたいと考えております。これからもご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1学期の主な行事予

4/30（火）	クリーン活動	6/7（金）	道徳授業地区公開講座
5/2（木）	生徒総会	6/15（土）	地区音楽会
5/8（水）～11（土）	移動教室（2年）	6/21（金）～25（火）	期末考査
5/14（火）～18（土）	修学旅行（3年）	7/3（水）～7/5（金）	職場体験（2年）
5/17（金）	遠足（1年）	7/21（日）～8/31（土）	夏季休業日
5/25（土）	四島体育大会（新島開催）	7/22（月）～26（金）	夏季水泳指導・サマースクール

